



東桂中だより

～あたりまえの
ことを大切に～

令和3年 3月24日
文責 羽田 静香

一年間のご協力に、心よりお礼申し上げます。

令和2年度が、間もなく終わろうとしております。

この一年間、保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動に対しまして、特段のご理解とご協力を賜りましたこと、心よりお礼申し上げます。

今年度を振り返りますと、昨年度末から引き続き、「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大の不安を覚えながら、その感染防止対策に追われる日々を過ごしてきたように思います。

生徒の健康・安全を第一に考えることが最優先の現状ですが、そのことは時に多くの制限を伴い、当たり前でできたことも我慢するしかない苦しい一年間でもありました。

4月・5月の臨時休校に伴い、保護者の皆様には多大なご負担やご心配をお掛けしましたし、また、学校再開後もせっかくの生徒の活動を十分にご覧になっていただくこともできず、本当に心苦しい思いでございました。しかしながら、常にご理解とご協力をいただきましたこと、改めまして感謝申し上げます。

新年度も、まだまだコロナ禍の対応が心配される場所ですが、この難局を、ご家庭や地域の皆様との協力のもとで乗り切り、一日も早く平常な学校生活を送ることができるよう、職員も更に頑張っていきたいと思っております。来年度も引き続きまして、ご支援・ご協力を、どうぞよろしくお願い致します。

～～ 学校評議員会 開催 ～～

学校教育の向上のために、学校運営に対してご意見をいただく学校評議員制度があります。今年度はコロナ禍で臨時休校にもなったため1学期に予定していた第1回は開催できませんでした。しかしながら第2回は開催し、今年度の学校の様子・学校評価の結果等をお伝えし、ご意見やご助言をいただきました。

評議員の皆様からは、学校を訪れ生徒の活動を直接参観できない淋しさの思いとともに、コロナ禍でも様々な工夫をして学習や生徒会活動・学校行事を行う学校に対して、沢山の激励のお言葉を掛けていただきました。また、中学校での学びや人間関係は、将来生きていく上で、かけがえのないものになるので、この時期の成長を大切に支えていただきたいとのご助言もいただきました。

【令和2年度 学校評議員】

橋本 恒男 様 三枝 秀雄 様
矢羽 正子 様 三枝 光男 様
志村藤太郎 様



卒業式

在校生代表として志村陽多生徒会長が、心のコもった送辞を伝えてくれました。

3月11日（木）に「第74回 卒業証書授与式」を挙行し、72名の3年生が、本校を立派に巣立っていきました。

今年度の卒業式も、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、参列者の制限や時間を短縮しての実施でしたが、卒業生は終始素晴らしい態度で式に臨み、厳粛な卒業式となりました。

卒業式後の最後の学級活動は、3密回避のため保護者の方を教室に入れることができませんでしたが、学年職員が工夫をして、各学級の様子をリモート映像で参観していただく方法を取りました。

また、体育館内では合唱ができなかったため、最後に卒業生が校庭のスタンドに並び、学年合唱の『正解』を保護者と教職員の前で披露してくれ、胸を打つ感動のフィナーレとなりました。

卒業後は、それぞれの新たな進路を歩んでいく72名ですが、この東桂中で共に過ごした仲間との絆を大切に、学んできたことを大きな自信として、自分の目指すその先の夢や未来に向けて、精一杯努力し、自己実現を果たして欲しいと思っています。

